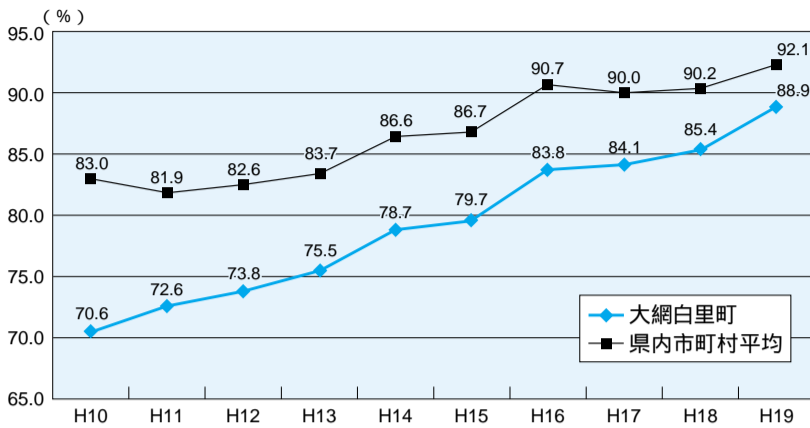


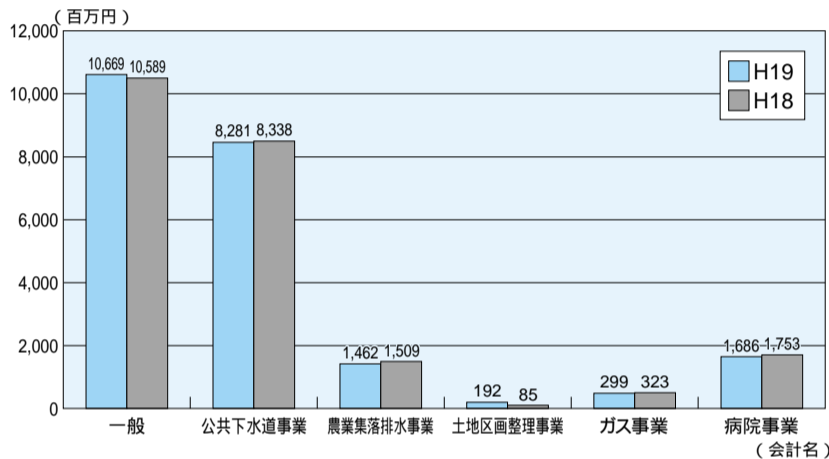
## 経常収支比率の推移（普通会計）

経常収支比率とは、経常的な経費の支払に充てられた経常一般財源の割合を示す指標で、この比率が高いほど財政の自由度が低くなるといわれています。本町の比率は、県内市町村平均を下回ってはいるものの、普通交付税等の一般財源の減少、扶助費や公債費の増加により、上昇傾向にあります。



## 借入金残高の状況（全会計）

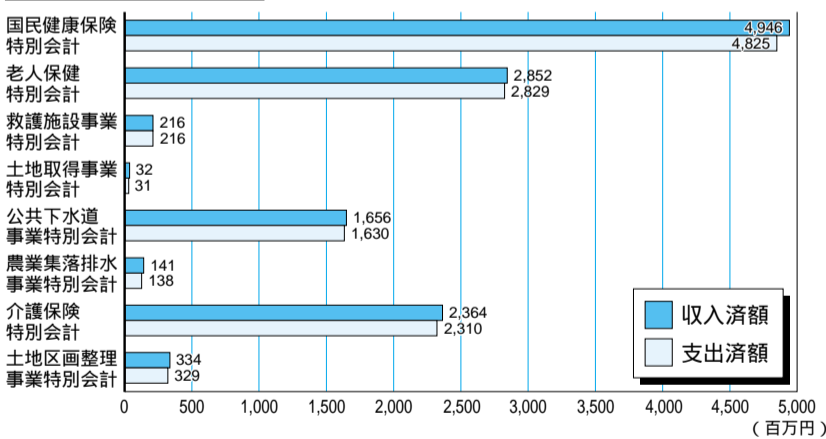
平成19年度末の借入金残高は、全会計合計が約225億8,900万円で、前年度からほぼ横ばいです。普通建設事業に係る借入金は抑制していますが、臨時財政対策債の影響で、普通会計債は増加傾向にあります。



## 平成19年度特別会計決算状況

平成19年度の特別会計決算は、全会計黒字となりました。会計別に見ると、国民健康保険特別会計が保険給付費の増加により、公共下水道事業特別会計が町債繰上返済の影響により、それぞれ前年度と比較し決算規模が拡大しています。

### 特別会計の決算状況



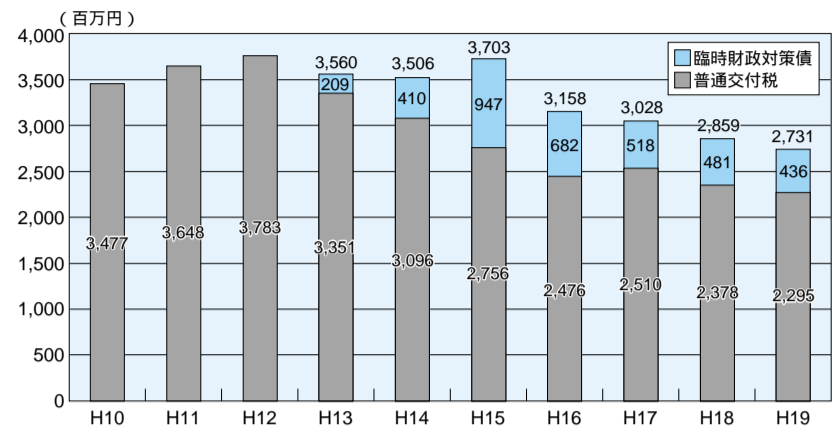
## 平成20年度一般会計・特別会計上半期収支状況

(千円、%)

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一 般	11,414,052	5,897,310	51.7	4,124,581	36.1
国民健康保険	4,836,502	1,468,856	30.4	1,954,109	40.4
老人保健	313,503	259,197	82.7	250,602	79.9
後期高齢者医療	346,789	119,329	34.4	62,679	18.1
救護施設事業	223,738	74,553	33.3	91,901	41.1
土地取得事業	51,111	509	1.0	0	0.0
公共下水道事業	2,054,586	142,527	6.9	545,500	26.6
農業集落排水事業	142,828	10,736	7.5	64,015	44.8
介護保険	2,547,279	1,038,090	40.8	963,048	37.8
土地区画整理事業	470,677	5,326	1.1	41,152	8.7

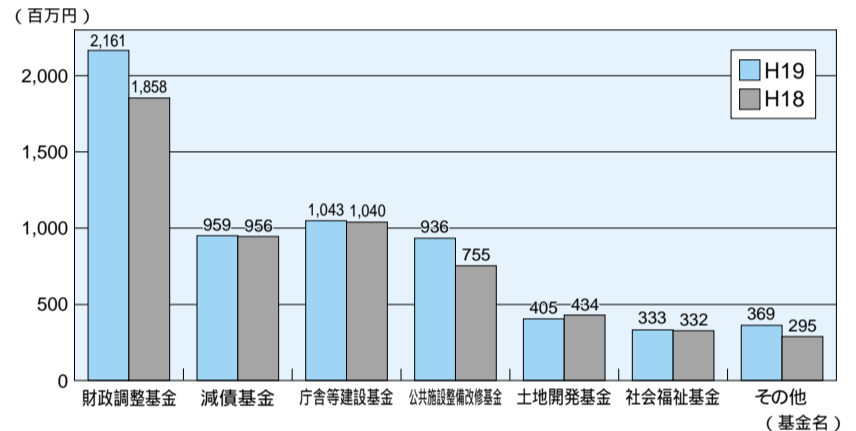
## 普通交付税等の推移

普通交付税に、臨時財政対策債（制度上、普通交付税の一部を町債に振り替えたもの）を加えた実質的な普通交付税額は、平成12年度をピークに、三位一体改革の影響で年々減少しています。平成19年度はピーク時より10億円以上減少しており、町財政に大きな影響を及ぼしています。



## 基金現在高の状況（全会計）

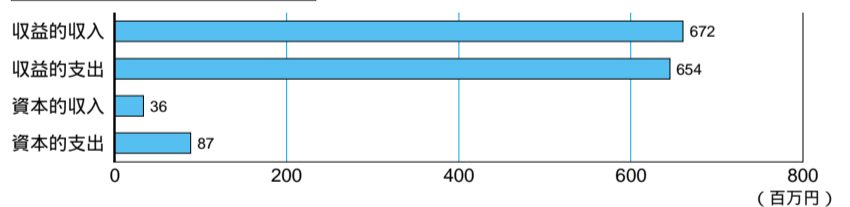
平成19年度末の基金現在高は、約62億600万円で、平成18年度末と比較すると、財政調整基金が約3億300万円増えるなど、合計で約5億3,600万円の増となりました。これは、行財政改革による歳出削減や町債の効果的な活用によるものといえます。



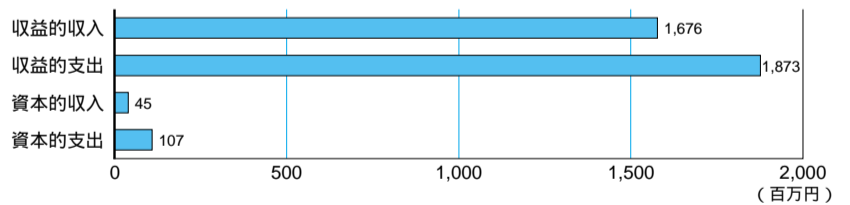
## 平成19年度企業会計決算状況

平成19年度の企業会計決算は、ガス事業会計においては純利益、病院事業会計においては純損失が発生しました。なお、いずれの会計も資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額については、留保資金等で補てんしました。

### ガス事業会計の決算状況



### 病院事業会計の決算状況



## 平成20年度企業会計上半期収支状況

(千円、%)

区分	予算現額	収入済額または支出済額	執行率
ガス収益的収入	746,776	310,506	41.6
ガス収益的支出	726,630	227,337	31.3
ガス資本的収入	27,982	445	1.6
ガス資本的支出	112,172	18,608	16.6
病院収益的収入	1,901,566	896,906	47.2
病院収益的支出	1,901,566	967,411	50.9
病院資本的収入	225,169	46,667	20.7
病院資本的支出	273,666	44,421	16.2